

はしもと あのねの森

笑顔あふれる仲間の創造

6月

橋本小学校
学校だより



令和 8年 5月 29日

<http://www.sagamihara-hashimoto-e.ed.jp/>

笑顔のトライアングル

校長 農上 勝也

5月前半は初夏の爽やかな気候が続いていましたが、中旬からは気温25度を超える夏日が続くようになりました。子どもたちは外でよく遊び、体育の授業にも意欲的に取り組んでいるところですが、これからしばらくは暑さ対策をしながら、また気温や熱中症指数（WBGT）が高いなどの状況によっては、外遊びや体育の活動を制限しながらの学校生活になります。朝の健康観察や気温・熱中症指数の測定、学習内容の工夫等により、児童の健康・安全を第一にした教育活動を行ってまいります。



松の木の下で

さて、子どもの健全育成のためには、学校、保護者、地域が「子どもの笑顔のために」同じ方向を向き、協力して取り組んでいくことが必要だと考えています。

- ・「できる」「わかる」を増やし、子どもを笑顔にする学校
- ・「早寝 早起き 朝ごはん」で子どもを笑顔で送り出す家庭
- ・子どもの成長を見守り、笑顔で答えてくれる地域

学校は授業だけでなく、全教育活動を通して子どもたちにできることやわかることを増やし、笑顔で帰宅できるよう努めます。

ご家庭では、「早寝 早起き 朝ごはん」や適切なスクリーンタイム（テレビやパソコン、スマートフォン等を見る時間）、登校の際には笑顔で送り出していただきますようお願いいたします。元気であることが学ぶ意欲につながります。

橋本の地域は地域主催や公民館のイベントが多くあります。学校でも紹介していきますので、可能な範囲で参加についてご配慮いただきますとともに、親子での参加で、地域の輪を広げていただきますようお願いいたします。また、地域の皆様には児童の登下校の際に多くの方に見守りをいただいています。笑顔と「おはよう」の一言で、子どもたちは元気に安全に登校することができています。

これからも学校、家庭、地域、それぞれの笑顔がトライアングルとなり、子どもを真ん中にして温かく包み込んでいきたいと考えています。

